



慶應義塾大学ビジネス・スクール

メルカリとヤフオク!

5

2016年3月2日、株式会社メルカリ（以下、メルカリ社）は、スマートフォン専用フリーマーケットアプリ「メルカリ」（以下、メルカリ）の事業拡大を目的とした資金調達を、三井物産株式会社、株式会社日本政策投資銀行、ジャパン・コインベスト投資事業有限責任組合、及びグロービス・キャピタル・パートナーズ、World Innovation Lab（WiL）、グローバル・ブレイン、自社経営陣から総額84億円実施したことを発表した。この時点で2013年2月創業以来、総額約126億円の資金を調達したことになる。

10

一方、2017年2月2日、ヤフー株式会社（以下、ヤフー社）は、自社人気コンテンツの一つであるオンラインオークションサービス「ヤフオク!」（以下、ヤフオク!）において、スマートフォンとPCを含めた全デバイスで、定額出品なら月額会員費無料で利用できる「フリマ出品」の導入を発表した。この機能は既存のオークション形式の価格決定法ではなく、定額で出品することで、落札者がオークション開催期間終了まで待つことなく、すぐに取引ができる仕様となっている。

15

両社はC2Cプラットフォームという視点では競合関係にあり、今後の動向が注目される。

20

メルカリの概要

メルカリ社は2013年2月に株式会社コウゾウとして創業者である山田進太郎によって設立され、同年11月に現在の社名に商号変更を行った。創業年の参画メンバーには、株式会社バンク・オブ・イノベーション創業メンバーの富島寛、シリコンバレーでRockYou Inc.を創業した石塚亮、mixiで取締役執行役員CFOの経験を持つ小泉文明が名を連ねている。2013年7月にオンラインフリーマーケット

25

本ケースは慶應義塾大学大学院経営管理研究科准教授の山本 晶および同研究科修士課程の大島 博海（M38）がクラス討議の基礎資料として作成したもので、経営上の適切もしくは不適切な状況処理を例示しようとするものではない。

本ケースの作成にあたってはメルカリ株式会社取締役 小泉 文明氏およびヤフー株式会社ヤフオク!カンパニー ヤフオク!ユニットユニットマネージャー 一条 裕仁氏に貴重な情報を頂いた。感謝の意を表したい。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクールまで（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話 045-564-2444、e-mail: case@kbs.keio.ac.jp）。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。ケースの購入は <http://www.bookpark.ne.jp/kbs/> から。

30

Copyright © 山本 晶、大島博海（2017年3月作成）